

50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	番号 ばんごう
<p>春風や桜散りゆく川辺にて</p> <p>はるかぜやさくらちりゆくかわべにて</p>	<p>生い茂るいと美しき花のみち</p> <p>おいしげるいとつくしきはなのみち</p>	<p>クリスマス手袋取って君を待つ</p> <p>くりすますてぶくろとつてきみをまつ</p>	<p>恋の秋告白をしにあの人待つ</p> <p>こいのあきこくはくをしにあのひとまつ</p>	<p>初恋だ緊張するが頑張るぞ</p> <p>はつこいだきんちようするががんばるぞ</p>	<p>キラキラと光るあの子の目の奥に</p> <p>きらきらとひかるあのこのめのおくに</p>	<p>紅葉と一緒に染まるほつぺたが</p> <p>こうようといつしよにそまるほつぺたが</p>	<p>両思い知った瞬間頬が火照る</p> <p>りようおもいしつたしゅんかんほおがほてる</p>	<p>あなたがねただいとおきしきほうかごに</p> <p>あなたがねただいとおきしきほうかごに</p>	<p>見つめるわあなたが気づくその日まで</p> <p>みつめるわあなたが気づくその日まで</p>	上の句 かみく
<p>見とれる貴方も景色の一部</p> <p>みとれるあなたもけしきのいちぶ</p>	<p>君が歩いた世は此処にあり</p> <p>きみがあるいたよはここにあり</p>	<p>この手は君に温めてほしい</p> <p>このてはきみにあたためてほしい</p>	<p>廊下では寒い秋の風吹く</p> <p>ろうかではさむいあきのかぜふく</p>	<p>別に振られたって大丈夫だよ</p> <p>べつにふられたってだいじようぶだよ</p>	<p>僕の心は奪われてゆく</p> <p>ぼくのこころはうばわれてゆく</p>	<p>赤く色づく恋の始まり</p> <p>あかくいろづくこいのはじまり</p>	<p>君が最初の私の彼氏</p> <p>きみがさいしよのわたしのかれし</p>	<p>明日もあなたに会いたいと思う</p> <p>あすもあなたにあいたいとおもう</p>	<p>私の思い視線で届け</p> <p>わたしのおもいしせんでとどけ</p>	下の句 しもく
shion	北斗	月兔	しよこれいと	あゆみん	ほのか	せいな	うさぎ	こーんぽたーじゅ	あいすくりいむ	作者 さくしゃ